

特別栽培米の作付け拡大を

J A 越前たけふは、「消費者に選択される農産物」の生産に向けて、特別栽培米の面積を拡大し、環境にやさしく、おいしい米づくりに取り組むことで、「安全・安心・信頼」日本一を目指してまいります。

また「環境にやさしい米づくり」をアピールし、越前たけふ米のイメージアップを図りながら、少しでも「高く売れる米を作ろう」という生産者の努力が十分に報われるよう、品質や食味の一定基準を超えるものに対しては、インセンティブ買入制度を実施することで、意欲ある生産者を支援します。

■ 25年産米のインセンティブ買入制度 ■

単位：1俵あたり

品種	特別栽培 1 等			特別栽培 2 等
	整粒判定 70%以上		左記以外	
	食味値 85以上	食味値 80以上 85未満		
コシヒカリ	17,000円概算	15,000円概算	慣行比 1,000円加算	慣行比 500円加算
あきさかり	慣行比 800円加算			—

※インセンティブ買入価格は、国の農業政策の影響で著しく相対価格が変動した場合に、見直しする可能性もございます。予めご了承下さい。

■ 目標面積 700ha(コシヒカリ600ha・あきさかり100ha) ■

品種	基幹支店名	H23実績	H24実績	H25計画
コシヒカリ	基幹中央	144.0ha	157.2ha	209.0ha
	基幹東部	98.5ha	107.4ha	151.0ha
	基幹南条	137.8ha	173.7ha	240.0ha
あきさかり	基幹中央	2.5ha	19.1ha	31.0ha
	基幹東部	5.3ha	18.9ha	39.0ha
	基幹南条	1.0ha	13.3ha	30.0ha
合計		389.1ha	489.6ha	700.0ha



認証区分④



認証区分③

■ 申請相談について ■

J A 越前たけふによる特別栽培米の団体申請は、基幹支店ごとに申請相談を実施しております。

作付けを希望される農家の方は、各地区担当の営農指導員へお問い合わせください。

特別栽培米は品種ごと、認証区分ごと、移植・直播ごとに肥料農薬が特定されていますので、予約注文の際にはご注意ください。

J Aとしての取りまとめは3月末までとしておりますが、早めの相談をお願いいたします。

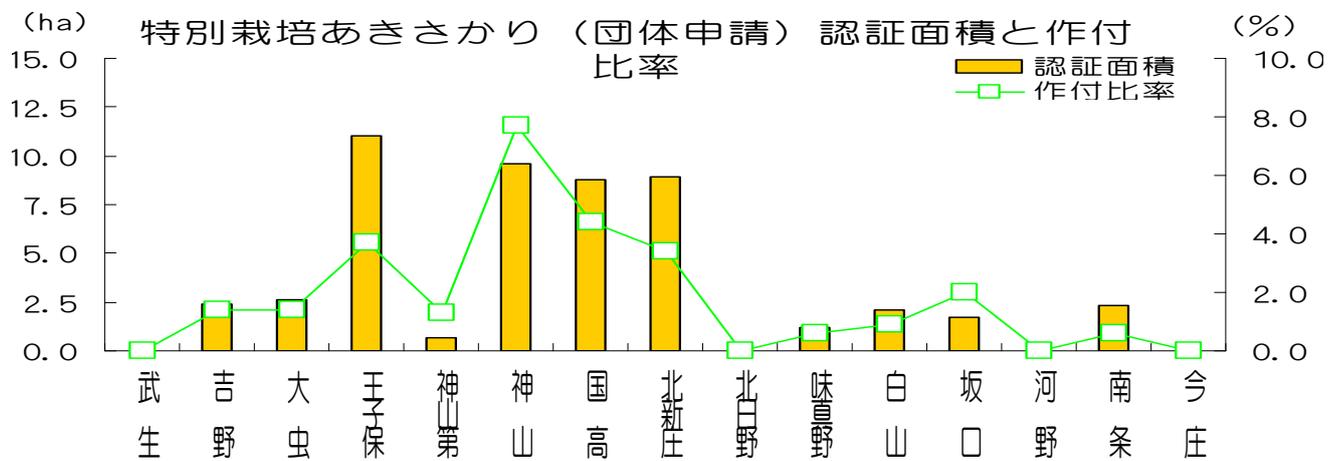
特別栽培あきさかり作付けのお奨め

あきさかりは、コシヒカリと同等程度の食味値があり、管内でも毎年作付けが増加しております。昨年度より、あきさかりについても特別栽培米のインセンティブ買入制度を新設しました。コシヒカリと比較して出穂時期が遅いので、特に平坦部で外観品質向上が期待されます。また大規模農家や集落営農組合での作期分散として推奨しております。

■品種の特性■

- ・収穫期が「コシヒカリ」と比べ、10日程度遅い。(播種日が同じ場合)
- ・短稈で倒伏しにくい。
- ・千粒重も大きめで、収量性も高い。
- ・白葉枯病、紋枯病には弱いので、発生に注意する。

■作付面積の推移

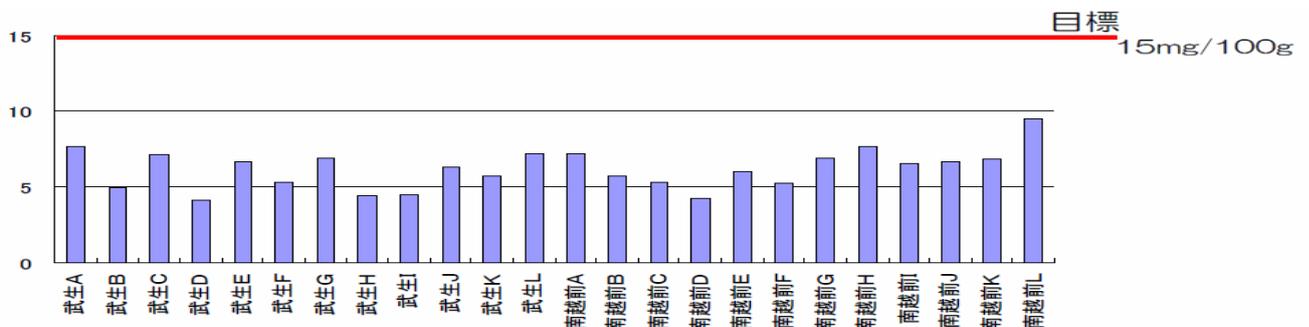


ケイカル散布はお済みですか？

管内の現状

管内の土壌診断を行ってみると、稲が生育するのに必要なけい酸の土壌含有量が、目標値の15.0mg/100gに対して、ほとんどの地点でこれを下回っており、この傾向は、ほぼ全域に共通しています。

また、稲が生育する際、土壌の最適なPHは弱酸性(PH6.0)が良いとされていますが、近年強酸性～微酸性(PH5.0～6.0)の土壌が多くなっています。



当JAは土づくり資材ケイカル500kg・200kg無償散布の委託申込を行っております。

- ・資材助成として3,000円/10a(500kg/10a散布のみ)
- ・散布助成として2,000円/10a(500kg/10a散布で、ご自分で散布した場合のみ)